



国際ロータリー第2610地区 南砺ロータリークラブ
クラブ会報

なんと

NO. 2085



URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/金沢信用金庫福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ふくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

撮影
写真同好会
細川誠三会員



夕
焼
け

第2145回例会 平成23年9月27日(火)晴

- ◆点鐘 12:30 司会 税光信作 S A A
◆ソング「我等の生業」
◆ゲスト米山奨学生カウンセラー 小池田康秀君(金沢東RC)
奨学生 祁 婧雅 (きせが) さん

◆会長の時間 松井洋司会長

本日は米山奨学生、祁婧雅(きせが)さんを迎えています。又、世話クラブ金沢東RCのカウンセラー小池田康秀さんにも同行していただいております。後程卓話をいただける事になっています。宜しくお願い致します。

米山記念奨学会は、日本で学ぶ私費留学生に奨学金を支給して支援し、ロータリーの交流を通じ、日本人の心を理解し、信頼関係を築き、将来、日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍できる人材を育成するのが目的です。又、ロータリー運動の良き理解者となっただけの事が肝要です。

1952年、東京RCが、米山梅吉氏の遺徳を記念して始まった事業です。単に奨学金支給だけではなく、世話クラブとカウンセラー制度を利用し、ロータリー会員と積極的に交流し国際交流、相互理解を深めると共にロータリーの「奉仕の心」を学んでいただきます。

年間800人、当クラブでもカン・ジョンギョクさん(中国)カウンセラーは安谷行雄会員、カン・ムンスさん(韓国)は松本敏博会員、トン・リナさん(中国内モンゴル)は川合声一会員等の実績がございます。

後程、米山委員長森啓一会員からもお願いがあると思いますが、どうぞ、事業の主旨を御理解いただき、御協力をお願い致します。

9/23(金)第4分区野球大会に参加しました。秋晴れのなか、楽しくプレーしてきました。1勝1敗、懇親会も盛り上がりました。

◆幹事報告 吉田 勉幹事

- ①2011年10月のロータリーレートは、1ドル=78円です。
②粗食の日キャンペーンについて世界社会奉仕 中田裕二委員長宛。内容は1人1000円以上の募金依頼。締め切り11月末日…会より振り込みます。

◆出席報告 畑山久雄委員

会員数	9月27日出席率	9月13日の修正
52 (免除1)	80.39% (欠10)	86.27% (欠7メーク1)

メーキャップ:船藤幸生君

- ③射水RCより例会変更・取消のご案内
④次週10月4日(火)は例会会場がつくばね森林公園となりますのでお間違えのないようにお願いします。
宮川さんのハイエースにまだ空きがあります。が、ブナ林散策を希望される方は何方かに便乗して帰ってください。
⑤2012年国際ロータリー年次大会、バンコク大会(5/6~5/9)予定表、並びにロータリアン限定クルーズの募集。
⑥炭谷ガバナーはラオス訪問も合わせて、2610地区でチャーター便をだしたい。とのこと。

◆委員会報告

- 社会奉仕 高田喜一委員長
10/4、つくばね森林公園で例会です。例会終了後10分程歩いて300年位経ったブナ林へ行きたいと思います。
○ローターアクト 北島芳信委員長
10/2、わらび学園との芋掘り交流会を行います。熊被害を避けるため、福野体育館で行われます。皆さんの参加をお願いします。
○写真同好会 高野 実同好会長
今晚18:30よりまねきにて、研修および懇親会を行います。希望者は写真を持ってきてください。会費5000円

◆ニコニコBOX

山田英敬副委員長

- 松井君、森君、井沢君/
米山奨学生、祁婧雅様、カウンセラーの小池田様、ようこそ。心より歓迎いたします。
高田君 10月4日、つくばね森林公園で例会です。よろしくお祈りします。
北島君 第4分区野球大会でファインプレー賞をいただきました。まだ体がイタイですが楽しかったです。
湯浅君 例会に参加出来て感謝しております。有難う。
藤田君 22日、戸隠へ行って来ました。大雨で奥社へお参りしてお賽銭を入れましたら雨も上がり青空が見え、後は曇りでした。
米田君 秋晴は心も晴れます。何とか忙しく動いています。
木勢君 さわやかな天気です。
畑山君 皆さんの顔を拝見して。
山田英君 行楽のシーズンとなり、私も9/30~10/3迄、東北、白神山地、弘前、青森、北下半島の添乗に行ってきます。東北の皆さんを勇気づけてきたいと思います。

本日のプログラム 10月4日(火) 第2146回
環境保護研修会 (例会変更)つくばね森林公園11:30~
食事、12:30点鐘・卓話 社会奉仕委員長 高田喜一君担当

次回の予定 10月11日(火) 第2147回
職業奉仕フォーラム
職業奉仕委員長 木勢博文君担当

◆卓話者紹介

彼女は1987年生まれ24歳の中国黒竜江省チチハル市出身
2009年卒業後、日本の石川県北陸先端科学技術大学院大学
変わらぬ程話しが出来ます。彼女は4月から今月一杯迄という事で今月最後の卓話で終了です。今日は彼女の話をごひ聞いて
やってください。



カウンセラー小池田康秀君（金沢東RC）
で、高校に次ぎ大連民族学院大学日本語学科で
入学卒業と、合計6年間日本語を勉強され、私達と
変わらぬ程話しが出来ます。彼女は4月から今月一杯迄という事で今月最後の卓話で終了です。今日は彼女の話をごひ聞いて
やってください。

卓話

「日本へ来てからの生活」

奨学生 祁 婧雅 (き せが)



2009年大連から来てすぐに現在の北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科に入り、入学式を
皮切りに日本での生活に入りました。日本文化の体験と日本での生活の事を話したいと思います。

●日本文化の体験 (1) 花見について

日本の国の代表的である桜の花を見に行く事は春の行事だと云う事です。中国には桜はありますが
日本のように家族全員が桜の木の下で座って食事をしながら花見をする光景はまったくないのです。
金沢の兼六園公園に行ってきた。子供からお年寄りまでその人数の多さにビックリしました。

日本人はなぜこんなに桜が好きなのか、美しいのは勿論ですがやはり、パッと咲いてパッと散るその寿命の果かなさ、
桜の花は小さくて弱いけれど集まると素晴らしく美しく力強くなる。そんな桜の花に日本人の大切にしている調和と団
結の精神とが重なって見えるのではないかと、そんな思いがありました。

(2) 茶道

学校の先生と茶道を見学しました。茶の味はさる事ながら、お茶を点てている若い女性の方のしづさが美しく、柔ら
かさ等を見事に表していると思いました。

(3) 初詣

お正月に尾山神社に行きました。神社の駐車場に車を停めてと思いましたが、遙か遠くまでも初詣の人々、沢山の行
列が延々と続いているのが見えていました。駐車するどころか行く事も出来ず、あきらめて次の日に行きました。

日本の神様は外国人も守って下さるかどうかわかりませんが、お守りと絵馬も買いました。そして健康や個人的な事、
家族の事、ここでは云えない事等、絵馬にビッシリ書き奉納しました。お賽銭をどれだけ入れるかわかりませんで
したが、友達のアドバイスで5円を入れました。無事参拝してとてもすがすがしい気持ちになりました。こんな沢山の
願い事をして来たのでとてもこれからの1年は楽しみだと思いました。でもたった5円の賽銭でいくら神様でも全部かな
えてくれるのは無理ではないかなあと思いました。

(4) 百万石祭り

豪華なパレードや沢山の人の見物客に圧倒されました。屋台の数の豊富さや花火大会、文化会等にも参加しました。

●日本の生活について

私の国では一般的に4人部屋です。今住んでいる所は1人部屋です。1人で住むのは便利ですが、友達や楽しさを分か
合う相手がいらないのです。カゼをひいた時、夜中にノドが渇いて水を飲みたい時等切実に淋しく思う時があります。

それとお金の事です。手元に日々少なくなって来ると心細く親に送金を頼みたいと思いますが、云い出せません。

○アルバイト

人生はつらい事でも前向きに挑戦していけばきっと楽しく生活が出来ると信じています。

温泉旅館のアルバイトをしました。仕事は料理を出したり片づけをしたり、毎朝5時～午後6時迄働きました。昼の
食事が時間通り出来ない時もありつらい時もありましたが、人生にとってとても良い経験したと思っています。

日本に来たばかりで日本語が聞き取れなかったり、云い間違いをしたり、勘違いから色々な失敗をしました。その中
で一番印象が深い事があります。

○言葉による勘違い

ヘビを食べるとニキビが治る。中国では私の母の時代までそう云われていました。日本に行っ
たらスーパーでヘビを買って食べてね。そうしたらニキビが治るかもと母に云われました。研究室の
先生にスーパーでエビを売っていますかと聞きました。売っているよ。エビを食べるとイビキが治
ると云うと、先生は、そんな事初めて聞いた。日本人はエビが好きだからよく食べているよ、でも
イビキが治ると聞いた事がないなあ。中国の先輩は中国語で私にエビを食べたことない？それにイ
ビキをかくの、と聞くのです。その時初めてヘビを食べるとニキビが治ると云う言葉をエビとヘビの云い間違いに気が
つきました。そして皆で大笑いです。若い女の子なのにイビキをかくと皆に想像された事に恥ずかしい思いをしました。



○ボランティア

小松市内の銀行の支店長さんが、大学に中国語の教師の募集に来られました。自分の日本語の能力を試したいと思
いボランティアに応募し、沢山の中から採用されました。2ヶ月の仕事が始まりました。

日本人に中国語を教えるしかも会社の社長さん達25人を教える事になりました。色々大変な事が一杯ありました。

まず、ここなら笑ってくれると思う事が笑ってくれません。ガッカリしましたが、中国語を教える事によって自分の
母国語を改めて新鮮な気持ちで見直す事が出来ました。

又、一番印象的だった事は、バナナをどうしてバナナと云うの、バナナは中国語で「香蕉(シャンゴ)」と云います。
どうしてこの漢字を使うのか、と質問されましたが、判らなかったので聞き返しますと、後日バナナは香りが有り、長
い間そのままに放っておくと黒くなる、焦げたように見える。食物なので草の冠を付けます。これには皆大笑いをして
くれました。バナナの意味はそうではないのですが、このような考え方は面白くて覚えやすいでしょう。このようにし
て中国語が学べる事が出来ると確信しました。そして楽しく2ヶ月が過ぎました。無事に終えて色々勉強になりました。
学校のホームページや地元の新聞社にも取り上げていただきました。それに生徒さん達が私のために謝恩会を開いてく
れました。又皆さんが中国語で挨拶が出来る様子を見て日中友好のために一役立てたと幸せに思っています。

○就職活動

日本は他の国に比べて大変複雑で書類選考、エントリーシート説明会、面接など関門が有ります。幸いな事に能美市
役所の内示をもらう事が出来ました。すべての人々のお陰様なのです。日本での生活の中で教え切れない程お世話にな
りました。本日も南砺ロータリーの皆様の前でスピーチが出来て本当に有難く感謝を致します。有難うございました。

(今回の会報担当 米田直弘)